

取組状況 (1)

より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

重要水防箇所の合同巡視【減災対策協議会】

～本格的な出水期前に堤防の確認を行いました～

洪水時に水防活動を行う上で注意を要する箇所について、市町の防災部局及び水防団・国・山形県と合同で巡視及び点検を行い、水防活動の重要性や備蓄資材等の保管状況について確認しました。各市町の防災担当者・消防本部・水防団が一同に会して堤防を巡視するとともに意見交換を行いました。

参加機関：最上川上流14市町及び水防団

実施時期

平成30年 5月25日(金)：南陽出張所管内【米沢・高畠地区、南陽・川西地区】

平成30年 6月 5日(火)：寒河江出張所管内【山形・山辺地区、寒河江・中山・天童地区】

平成30年 6月 6日(水)：寒河江出張所管内【河北・東根・村山地区】

平成30年 6月 8日(金)：長井出張所管内【長井・白鷹地区】



備蓄資材倉庫の資材保管状況を点検



国・県との管理境の高畠町津久茂橋から和田川を点検



県管理区間の犬川を点検(川西町)

取組状況 (2)

避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

洪水情報が緊急速報メールで発信されます！【国土交通省】

～住民の主体的な避難を促すために～

平成30年5月から、国が管理する最上川で川が氾濫する可能性が高まった時に、その周辺にいる人に氾濫の危険をお知らせする情報が自動で発信されるようになりました。



川の防災情報にアクセス

アクセス!

パソコンから
<http://www.river.go.jp/>
スマートフォンから
<http://www.river.go.jp/s/>



スマホ版「川の防災情報」では、位置情報を取得することで、今いる場所の雨の様子や近くの川の状況をすぐに知ることができます。

緊急速報メールが来たらまずチェック!

国土交通省
川の防災情報

連携した「水害対応総合訓練」を実施しました【南陽市、山形河川国道事務所】

～TV会議によるホットライン訓練を行いました～

平成30年5月20日(日)、近年の大規模な水害を考慮し、命を守る行動を実践するホットラインをはじめとして住民避難を含めた「南陽市水害対応総合訓練」を行いました。同訓練は、市民を対象とした避難訓練と情報伝達・水防訓練の二部構成で行われました。

山形河川国道事務所でもタイムラインに則した情報伝達訓練・ホットライン訓練に参加いたしました。

1. 主な内容

- ①情報収集広報訓練(TV会議によるホットライン訓練の実施[事務所長↔南陽市長]等)
- ②災害対策本部設置訓練[南陽市]
- ③情報伝達訓練(防災無線を使用した情報伝達訓練[南陽市]等)
- ④避難訓練(自主防災会、自治会単位で避難[南陽市])
- ⑤水防訓練(住民自ら・水防団による訓練[南陽市])
- ⑥物資輸送訓練(防災ヘリもがみによる物資輸送訓練[南陽市])

2. 訓練の様子



ホットライン訓練状況(山形河国)



住民による避難訓練状況(南陽市)



水防団による水防訓練状況(南陽市)

「水防技術訓練」を実施しました【減災対策協議会】



水防技術訓練[土嚢製作](天童市)



水防工法の実演(水防工法技術競技大会)



来賓者による水防体験(総合水防演習)

※ 村山市4/15 寒河江市5/20 天童市5/27 上市市5/27 山形市6/24 川西町6/24
最上川総合水防演習[5/27大石田町横山地先]でも本格的な出水期前に水防訓練を行うことで防災活動の普及を行っています。

編集後記

平成30年度初のGensai.Netとなります。新年度を迎え組織体制も一新、これから本格的な出水期前の点検や訓練など各自治体毎に防災に備えていると思います。

取組み方針も、当初目標である5年間の取組が折り返し地点を迎えます。各自治体でも積極的に新たに取組みを行えるよう協議会事務局でも協力していきますので情報提供いただければと思います。